

図書館ボランティア通信

調布市立図書館

いつも図書館ボランティア活動にご協力いただき、ありがとうございます。

●「草加図書館ボランティア」の見学に行ってきました！

11月11日(水)、激しい雨の中、一同大型バスに乗り込み、草加市立中央図書館に向け出発しました。車内では、参加者全員の自己紹介を行いました。

草加市立中央図書館に到着し、ボランティアの方々や副館長さんから説明をいただきました。

埼玉県草加市の人口は、調布市より2万人ほど多い約24万人です。中央図書館は東武伊勢崎線松原団地駅前にあります。「図書館ボランティア草加」(Library Volunteer Soka)は平成12年の中央図書館開館時、現在の組織が発足しました。現在は117名が登録しています。



ボランティア活動についてお話をうかがいました

ボランティアは6つの部会に分かれています。

- ① ブックサポート 本の修理・ブッカーかけ、配架など
- ② 音訳サポート 対面朗読・録音図書作成
- ③ キッズサポート 子どもへの読み聞かせやエプロンシアターなど
- ④ 布絵本を作る会 布絵本作製
- ⑤ にほんごひろば 市内在住外国人に日本語を教える
- ⑥ 広報部 広報紙の発行

草加図書館では、ボランティアの役割が大きく、さまざまな分野でボランティアが活躍されていました。ボランティアのみなさんは図書館利用者の役に立ちたいという思いで、自主的に活動している様子がうかがえました。

その後、館内を見学しました。

帰りの車内では感想を述べあい、無事に視察を終えました。



館内の見学(児童室)

●次回ボランティアミーティングのお知らせ

次回のボランティアミーティングは、以下の日時に実施します。

日時：2010年2月16日（火） 午後2時から

会場：たづくり6階 601・602会議室

詳細については、後日お知らせいたします。

問い合わせ：調布市立中央図書館 ボランティア担当 TEL042-441-6181

●ボランティアのみなさんへの応援メッセージ

前号に続き、図書館職員・専門嘱託員の声を紹介します。

ボランティアのみなさんへの 応援メッセージ

宅配ボランティアでは、利用者の方が喜んでくださっていると思います。急なお願いでも時間の都合をつけて足を運んでくださって、ありがとうございます。

本の清拭活動では、主に赤ちゃん絵本を中心にクリーナーかけをいただいておりますが、おかげさまでいつもピカピカ！たいへん気持ちよくご利用いただけます。

図書館業務にご協力いただいて、感謝しています。たとえば、書架整理をしていると、気づいたことがいろいろあると思います。職員・嘱託員も気をつけなければならないことがあると思うので、“ボランティアさんの声”として何らかの形で教えていただきたいです。

市役所でボランティアさんの話をしたら、「図書館は、市民の方がボランティアに来たいと思える場所なんですね。」と言われました。ボランティアさんに「また来よう。」とだけ思っていただけの図書館であり続けたいと感じています。